

「認知症を支える枚方市の医療制度や相談窓口」

枚方市医師会副会長 田辺 稔邦

この動画では、認知症を支える枚方市の医療制度や相談窓口をご紹介します。

①

早期発見によるメリットって？



早期治療で、改善する可能性がある



進行を遅らせることができる可能性がある



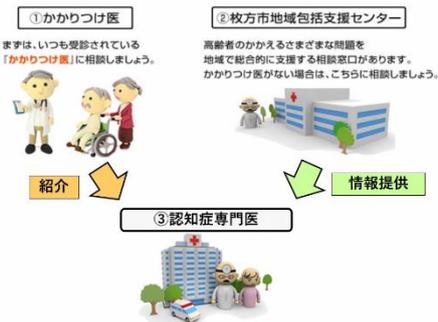
事前にさまざまな準備ができる

【認知症を早期発見するメリット】

早期発見すると、早い段階から治療できること、認知症に向き合うための準備ができること、これが大きなメリットです。

早く相談すれば、早く理解あるひとに出会えたり、よりよく生きるヒントを得られるかもしれません。

②



【かかりつけ医に相談しましょう】

まずは、いつも受診している、かかりつけ医に相談しましょう。

認知症かどうかを判断できるのは医師だけです。相談内容から、必要に応じて、認知症専門医をご紹介します。

③



【相談窓口に相談しましょう】

かかりつけ医がない場合は、枚方市の地域包括支援センターにも相談ができます。

地域包括支援センターとは、高齢者やその家族の身近な相談窓口です。

ご本人の状況やご希望に応じて、枚方市の制度やサービス等をご紹介します。

④



【相談窓口にご相談しましょう】

地域包括支援センターは、市内に13か所あります。

ご本人、ご家族だけで悩みを抱え込まずに、かかりつけ医や各地域包括支援センターに、どうぞお気軽にご相談ください。

⑤

オレンジ初期集中支援チーム

認知症専門チームの介入が効果的な場合に対応します

構成

医師・医療・介護
の専門職3人以上

どんなことをするの？

概ね6か月間、集中して支援
(受診やサービス利用など)



【オレンジ初期集中支援チーム】

認知症専門チームの介入が効果的な場合は、オレンジ初期集中支援チームで対応することもあります。医療機関受診やサービス利用、家族等への支援を行います。

まずは、お近くの地域包括支援センターにご相談ください。

認知症になっても、周囲の人々の支えで乗り越えることができます。

枚方市には、みなさんをサポートする医療の制度や相談窓口があります。

どうぞ私たちに ご相談ください！

